

区自治協議会提案事業 事業評価書

江南区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	多世代交流”みらい”プロジェクト 【事業費予算 1,000千円】
事業目的・概要	<p>【目的】 子どもから高齢者まで、多世代が交流する事業を検討・実践することで、コミュニティの活性化や、暮らしやすい”みらい”の地域づくりにつなげる。</p> <p>【概要】 コロナ禍において、例年実施しているイベント等が開催できないことから、子どもたちが考える区の現状や将来の姿をアンケートで把握し、今後の活動につなげる。</p>
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p>○江南区の将来に向けた中学生へのアンケート アンケート実施時期: 令和3年2月15日～25日 対象者: 区内公立中学校2年生約550名 手法: ギガスクール構想で配置されるiPadを用いてWebで回答 調査項目: ・学校名 ・性別 ・江南区が好きか ・江南区に住みやすいと思うか ・江南区に住み続けたいと思うか ・大人になっても江南区に住みたいと思うために、大事だと思うことは ・総合学習を除き、今までに参加したことがある活動は ・今後参加してみたい活動は ・江南区が全国的に有名になるには、どうしたらよいと思うか</p>
事業の評価 <small>地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など</small>	<p>○ギガスクール構想で配置されるiPadを用いてのアンケート調査は、初めてのことであったが、学校等との協力のおかげでスムーズに進めることができた。今回は中学2年生が対象であったが、高校生など対象を広げて実施してもよいと考える。</p> <p>○アンケート結果を自治協議会はもちろん、学校や地域の関係者に届けることで、それぞれの活動にも活用が期待できる。</p> <p>○アンケートはほぼ選択式であったが、自由記述については、iPad操作が慣れていない子どもは入力がしづらく、自分の考えを入力できない場合もあったと考える。今後はそういう子へのフォローも検討が必要である。</p> <p>○アンケート調査のお礼に江南区親善大使グッズを配布したことで、区や自治協議会のPRにもつながった。</p>
備考	